

第107号

■発行日
2022年9月6日

■発行責任者
嶋京 久

■編集・印刷
齋藤 馨



桜土手をいつも綺麗に

除草作業に大勢が参加

お盆を前にして、今年二度目の桜土手除草作業を七月十七日に行いました。今回も多くの町会役員と桜守の会の会員が参加し、和気あいあいと作業に励みました。この日も暑く、水分を補給しな

がら約一時間半掛かって綺麗に刈り込み、お墓参り途中の道筋がすっきりしました。

桜土手には六つの花壇が設置されており、ペゴニア、マリーゴールド、日日草サルビアの花

が咲いています。これからですと、コスモスと彼岸花(曼珠沙華)がとも綺麗です。昨年の彼岸花の満開は九月二十日頃でした。是非散歩がてら秋の花を愛でてください。コスモスは、以前香澤宏元町会長が新品種を植栽しましたので、珍しい綺麗な花を見ることができます。

市提供の花苗を桜土手に植栽

毎年東部支所から花いっぱい運動の一環として提供される沢山の花苗を桜土手に植栽し、長い期間綺麗な花を楽しむことができます。同時に環境整備にも大いに役立ち、感謝しています。

今回六月二十二日、花壇の周囲を除草し、花壇の土を柔らかく掘り返してから一本一本丁寧に植えました。植栽後日照りが続いたため水を掛け、枯れるのを何とか防ぎました。



【背の高い雑草が刈り込まれ、すっきりした桜土手】



この写真は昨年9月20日に桜土手で撮影したものです。その頃に出掛けると綺麗な花を楽しむことができます】

【枯らしては大変だ!】



垂れ下がった蛍光灯
齋藤健さんに修理依頼



【LED式蛍光灯に】



【垂れ下がった蛍光灯】

三月の地震で、大旦集会所階段上の蛍光灯が外れて垂れ下がりました。(株セクテス(第四班齋藤健さん)にお願いし、LEDの蛍光灯に取り替えました。とても明るくなり、安全に階段の上り下りができるようになりました。

また、ついでだからと言って、すっかり汚れていた一階のエアコンのフィルターを掃除してくださいました。ご配慮有難うございました。



夏休み子どもラジオ体操 元気にイッチニー！イッチニー！



育成部では七月二十五日(月)二十九日(金)の五日間、早朝六時半から大旦集会所前で元気にラジオ体操を行いました。
今回は嬉しいことがありました。今までみんなの前で行う模範体操は大人が担当していましたが、「私

ヤルツツ」という声が子ども達の中から上がり、頑張ってもらいました。きつとその勇氣ある行動が、夏休みの良い思い出になるでしょう。最終日には「みんなガンバツタで賞」をいただき、長い夏休みに入りました。引率されたご父兄の方々にも一緒に体操をしていただき、ご苦労様でした。



模範体操を申し出た子どもさんに見做つてイッチニー！

児童絵画コンクールに出展 佐藤ことねちゃん(四年生)の 作品がコムコムに展示される

五月に福島信用金庫が主催する「児童絵画コンクール」(テーマは「大好きな花、さ・く・ら」)に市内の多くの小学校から出品されました。大旦育成部の佐藤ことねちゃん(岡山小四年生)も出品し、その絵がコムコム内に展示され、多くの方々に鑑賞していただきました。
ことねちゃんは、きつと大旦桜土手の桜を書いたのではないでしょう。今度訊いてみようかな。



ゴミSTのネットを修理



七月に行つた桜土手除草作業中に誤つてネットを切つたようだと、齋藤博衛生部長他役員がすぐ駆け付け、修理を行いました。

コラム

折角だから利用しよう 無料パス

一昨年十二月、福島市からバスの無料パスを頂いた。ということとは、そうか七十五才になつたんだ。無料パスを頂いて嬉しいが、ああ、七十五歳になつたのかとため息がもれ複雑だ。
まだ多くの回数は利用していないが、車で行つた場合と無料パスの場合を比べると、気持ちの状態がまるで違うことに気が付いた。
バスに乗ると駅までの間、ゆっくり本が読める。駐車場の心配も、駐車時間の心配も要らない。万歩計を付けていると歩きたくなり、寄り道が楽しくなるから不思議だ。何だか気持ちが空っぽになり、無心になれる。車の運転は神経を使つていないよつても、無意識のうちに緊張しているのだらう。

用事が済めばまたバスの人となり、無心になつて本を読む。
ちよつとした買物ならこれからも利用しようと思



【齋藤 馨】